



今中 喜明

- 一、公共下水道終末処理場の利活用について
- 二、ふれあいセンターの改修と利活用について
- 三、少子高齢化対策について

問 公共下水道終末処理場の有効利用は考えているのか。

答 周辺地域の理解を得て、類似施設の集約化することにより、施設管理の効率化を図り、その他新世帯下水道支援事業制度について研究していきます。又、出来るだけ早い時期に下水道のマスタープランの見直しを策定したいと思っております。

問 吉野地区にある、し尿処理施設の借地の期限が切れるので新しく施設を下水道用地に建設する計画になっているのか。

答 借地期限の延長を含め、施設の老朽化が進み新たな施設の建設にせまられている。よって終末処理用地内で検討している。

問 し尿処理施設の返還に対して条件はあるのか。

答 現状復旧をして返すのが基本であります。

問 下排水計画の全体の見直しを早期に実施するとともに、循環型社会を見据えた、複合的な施設として当該地の利活用は出来ないか。

答 都市計画審議会の答

申の附帯意見にもありましたが、住民に親しみやすい施設となるよう積極的に啓発活動に努めることとなっております。また生ごみ等の一般廃棄物等々についても、循環型社会に配慮した今年度策定を考えているマスタープランの中で、何らかの形で位置づけていけたらと思っております。

問 ふれあいセンターの改修が行なわれているが利活用はどのように考えているか。

答 今回の交付金事業で改修工事を行っている。屋上の防水工事を始め、二階の子ども用トイレを大人用仕様に、そして三室ある部屋の改修をシルバークラスター会員による教室活動、ボランティアグループの会議室、地区福祉委員会活動作業所子育てサロンの場として指定管理者である社会福祉協議会と協議しているところである。

問 本町の少子高齢化対策について現状の対策はどうなっているか。

答 子どもを安心して産

み育てていける環境を整備する観点から、妊婦健診の受診に係る助成を引き上げるとともに、乳幼児等の医療制度も充実を図っているところである。高齢者対策は、介護予防の充実を図る観点から、昨年度から地域へ向いた介護予防事業、さらには本年度から介護予防事業サポーター養成講座をスタートいたしました。

問 現在は町外で住んでおられるが、能勢で生れ育った方々に、学校を通しての同窓会組織を活用して、能勢の現状等をどう伝えているか。

答 各学校では、同窓会PTA活動等熱心に行なわれております。ある校区では同窓会便りの新聞を里帰りのお盆などに皆さんに届くような取組みがあります。このような取組みは、いろいろな格好でふるさとの現況を伝える手段として意義あることと思っておりますので、検討を含め情報提供はしていきます。

一般質問



濱 諦弘

- 一、教育のITセキュリティについて
- 二、新卒職員の採用について
- 三、ダイオキシンドラム缶について

問 教育のITセキュリティについて

答 戸籍も重要な個人情報を含んでいるが、教育はもっと多くの個人情報を含んでいる。ITセキュリティは万全か？

答 守秘義務の徹底を、より一層指導していく。

問 予算についても十分に検討していただけるか？

答 予算取りを一層努めてまいります。

問 佐世保で小六がカッターナイフで同級生を何人も刺した事件。神戸須磨の事件は小学生が被害者、犯人は中学生でした。寝屋川では先生が自ら犠牲になった。物やお金だけが全てではない。町内のDV情報なども十分な管理が必要。ITもその他の情報も扱っているのは人間だ！

答 資料の持ち出し禁止はもちろん、日記や作文

も含めて再々注意喚起していきたい。

新卒職員の採用について

問 長い間、新卒職員を採用していない。最短で何年頃までには、新卒職員を採用したいか。

答 平成22年度採用を目途に、できるだけ早い段階で実施したい。

問 単純に点数重視か？

答 一次試験は点数でボーダーラインを引くが、最終選考では面接等を含めて総合的に選考してゆく。

問 獣害対策として猟師の免許を持っている人やアライグマの生態や捕獲の専門分野での特別職は可能か？

答 今の職員構成なり、

必要な配分などを考えた上で行う。ただし、あくまで目途ということ。

ダイオキシンドラム缶について

問 能勢町役場にあるダイオキシンドラム缶は、有望な処理業者は見つかっているか？

答 かなりのところから処理をさせてほしいということは来ている。行政間の交渉がネックになっている。

問 現代の日本の技術で処理は可能か？

答 処理自体は、能力のある業者は沢山ある。

問 猪名川上流広域ごみ処理場では技能的に可能か？

答 可能だが、組合事務局側は想定はしないという回答をしている。